

消防自動車がやってきた！！

総合避難訓練がありました。子育て支援事業を利用している方も一緒に、火災を想定した避難訓練の様子を消防士さんに見ていただき、静かに落ち着いて避難する事ができていたとほめていただきました。

その後は消火器の使い方を教わり、職員や子育て支援事業で参加されている保護者の方が、訓練用の水消火器を使って消火訓練をしました。



消防自動車、来たで！！

門から消防自動車が見えると
園庭に出ていた子どもたちは大興奮！！
ゆっくりとバックして入ってくる
消防自動車を子どもたちは目を丸くして
見入っていました。



消防士さんに避難する時の注意点を
教えてもらいました。

- あわてない
- 煙を吸わないよう口元をおさえる
- 前の人を押さない





消防自動車の中は・・・

シャッターを開けて、消防自動車に積まれている道具を見せてもらいました。
長いホースやポンプなど、さまざまな道具を興味津々で見っていました。

これはなににつかうんですか？

消防士さんに自分から質問をしている子どももいました。
実際に触れられる距離でいろいろな道具を見る事ができたり、運転席をのぞかせてもらったりと、普段なかなかできない経験ができました。



いのちを守る道具

「消火用のホースを踏むとだめなんだよ。」

「またいでもいいけないんだよ。」
理由は救助者の大切は命を守る道具だから・・・だそうです。

実際に消火に使う本物のホースを目の前にしての説明だったので、子どもたちは熱心に聞いていました。



かっこいいなあ！！

たいようくじら（5歳児）の子どもたちは
子どもサイズの消防服を実際に着させても
もらいました。帽子をかぶり、ホースも持たせ
てもらって写真を撮りました。
うれしくて、ホースを構えてポーズを決めて
いた子どもたちでしたよ。

消防自動車をじっくりと見せていただいたり、
いろいろなお話を聞かせていただいて
あっという間に時間が過ぎました。
最後は敬礼の仕方を教わり、ピシッと敬礼を
してお礼を言ってお別れとなりました。

ありがとうございました！

